

令和元年度 事業報告

平成31年4月1日から令和2年3月31日まで

地域人文化学研究所

1 事業実施の方針

- (1) 地域づくりは足元から！ 地域の資源の活用
- (2) 地域づくりのカナメは人！ まちづくり人材育成事業
- (3) 新たなタクラミの触媒に！ 交流事業
- (4) できるだけ自ら稼ぐ！ 収益事業

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A)当該事業の 実施日時 (B)当該事業の 実施場所 (C)従事者人数	(D)受益対象 者の範囲 (E)参加人数	収支実績報 告書の事業 費(支出)の 金額(単位: 千円)
地域文化及び地域資源の保存・活用を推進する事業	・寿々家再生プロジェクト	(A)4月～ 随時 (B)足助町地内 (C)2人	(D)足助地区 住民等 (E)延300人	4,574
	・「とよた世間遺産」認定事業	(A)4月～ 随時 (B)市内 (C)10人	(D)市民等 (E)約200人	16
	その他	(A)4月～ 随時 (B)市内 (C)2人	(D)市民等 (E)約100人	3
地域の偉人等を顕彰する事業	・宇都宮三郎翁顕彰活動	(A)4月～ 随時 (B)市内 (C)2人	(D)上郷地区 住民等 (E)約5人	0
郷土食の調査研究を通じて地域文化を紹介する事業	・とよた五平餅学会活動協力(学芸員講話等)	(A)4月～ 随時 (B)市内 (C)2人	(D)市民、とよた五平餅学会会員 (E)約20人	0
	・とよた五平餅マイスター制度実施請負	(A)4月～ 随時 (B)市内 (C)2人	(D)豊田市在住 在勤者 (E)約20人	0

新たな文化 とつながり を構築する 情報発信等、 交流事業	・寿々家を活用した交流事業 の実施 ①花火鑑賞会 ②月見の会 ③足助をどりの会 ④寿々家寄席 ⑤視察対応等	(A)4月～ 随時 (B)足助町地内 (C)2人	(D)足助地区 住民、関係 者等 (E)約300人	寿々家再生 PJに含む
	・HP、FBを活用した情報発信 事業	(A)随時 (B)豊田市内 (C)1人	(D)市民等 (E)不特定多 数	12
	・WE LOVE とよたフェスタ実 行委員会参画	(A)4月～ 随時 (B)市内 (C)1人	(D)市民 (E)延100人	とよた世間 遺産に一部 含む
その他	・足助観光協会会費	(A)(B)(C)	(D)(E)	3

(2) その他の事業

事業名 (定款に記載 した事業)	具体的な事業内容	(A)当該事業の実施予定日時 (B)当該事業の実施予定場所 (C)従事者の予定人数	収支予算書の 事業費(支出) の金額(単 位:千円)
不動産賃貸 及び管理	・寿々家及び一隅舎管理/貸 館業務 ・事務経費等	(A)4月～ (B)豊田市足助町地内 (C)5人	77
啓もう普及 を図るため の物品の開 発販売事業	・寿々家オリジナル物品等販 売	(A)4月～ (B)市内 (C)1人	支出差額収入 をその他事業 収入に計上